

フランス県知事訪問・視察報告

昭和40年3月29日～4月13日

全 国 知 事 会

目 次

No.	頁
1. フランス県知事視察日程	1
2. フランス県知事氏名、略歴	11
3. 緒 言	19
4. フランス県知事一行の到着	20
5. 東京都その他関係各省訪問	22
6. 日仏知事会議	33
7. 総理大臣会見、明治神宮参拝など	33
8. 東京都行政・産業視察	38
9. 栃木県行政・産業視察（1）	41
10. 栃木県行政・産業視察（2）	48
11. 神奈川県行政・産業視察	50
12. 三重県行政・産業視察	53
13. 三重県＝大阪	56
14. 大阪府行政・産業視察	60
15. 奈良県行政・産業視察	65
16. 京都観光	67
17. 京都から東京へ	70
18. ソニー工場視察、さよならパーティなど	70
19. 離 日	73

フランス県知事視察日程

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名	
		3月29日(月) 東京		
1	20:35	東京国際空港着 AF196 便	帝国ホテル	
	20:55	VIP ルームに入る		
	21:30	空 港 発		
	22:00	帝国ホテル着		
	22:15	} 仏側代表と局長打合せ		
	22:45			
		3月30日(火) 東京		
2	08:50	帝国ホテル発		
	09:00	東京都庁着		
	09:30	同 上 発		
	09:40	帝国ホテル着		
	10:10	} 記者会見(旧館2階ロビー)		
	10:20			
	10:30	通商省着		
	11:00	同上発		
	11:10	帝国ホテル着		
	13:10	同 上 発		
13:20	自治省着			
14:00	同上発			

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
	14：10	大蔵省着 }大蔵事務次官会見	帝国ホテル
	14：50	同上発	
	15：20	上野国立博物館着 }見学	
	16：35	同 上 発	
	17：00	帝国ホテル着	
	18：30	}全国知事会会長主催晩さん会 (於帝国ホテル新館2階菊の間)	
	20：30		
		3月31日(水)東京	
3	08：40	帝国ホテル発	帝国ホテル
	08：50	都道府県会館着	
	09：00	}日仏知事会議	
	16：40		
	16：50	帝国ホテル着 }休憩	
	18：20	同 上 発	
	19：00	椿山荘着 }都知事主催観迎レセプション	
20：30	同上発		
	21：10	帝国ホテル着 4	
		4月1日(木)東京	
	09：50	帝国ホテル発	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
4	10:00	総理大臣官邸着	帝国ホテル
	10:30	同 上 発	
	10:40	外務省着	
	11:10	同上発	
	11:20	帝国ホテル着	
	12:30	同 上 発	
	13:00	フランス大使館着	
	15:00	同 上 発	
	15:20	千鳥ヶ淵戦没者慰霊碑着	
	15:35	同 上 発	
	15:55	明治神宮絵画館着	
	16:30	同 上 発	
	16:40	明治神宮着	
	17:10	同 上 発	
	17:40	帝国ホテル着	
	19:00	外務省主催歓迎晩さん会（赤坂、登代田）	
	:		
		4月2日（金）東京	
	09:30	帝国ホテル発	
	10:00	後樂園着	
	10:30	同上発	
	11:00	代々木国立屋内総合競技場着	
	11:30	同 上 発	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
5	11 : 45	国立競技場着	
		} 視察	
	12 : 15		
	12 : 15		
		} 昼食 (競技場内食堂)	
	13 : 30	同 上 発	
	13 : 45	渋谷児童会館着	
		} 視察	
	14 : 30	同 上 発	
	15 : 00	駒沢総合グラウンド着	
		} 視察	
	16 : 00	同 上 発	
16 : 40	帝国ホテル着	} 休憩	
17 : 45	同 上 発		
18 : 00	ホテル大谷着	} 自治大臣主催歓迎晩さん会	
20 : 00	同 上 発		
			帝国ホテル
		4月3日(土) 栃木	
6	08 : 50	帝国ホテル発	
	09 : 45	上野駅発国鉄特急	
	11 : 11	宇都宮駅着	
	11 : 25	同上発 (ハイヤー)	
	11 : 30	栃木県庁着	
		} 知事挨拶、県政説明	
	12 : 20		
	12 : 20		
	} 昼食		
13 : 40	同上発 (ハイヤー)		

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
	14:00	農学寮着	金谷ホテル
	14:40	同上発 (ハイヤー) } 農学寮 機械化センター視察	
	15:00	宇都宮工業団地着	
	15:20	同上発 (ハイヤー) } 視察	
	15:35	県立体育館着	
	15:55	同上発 (ハイヤー) } 視察	
	16:00	宇都宮中央女子高着	
	16:20	同上発 (ハイヤー) } 視察	
	17:20	日光着	
	18:30	金谷ホテル着	
	20:30	} 知事主催歓迎晩さん会	
		4月4日 (日) 栃木	
7	09:30	金谷ホテル発 (バス)	
	10:10	華厳観瀑台着	
	10:30	同上発 (バス) } 観光	
	10:45	立木観音着	
	11:10	同上発 (遊覧船) } 観音拝観	
	11:40	観光ホテル着	
	13:10	同上発 (バス) } 中禅寺湖遊覧	
	14:00	輪王寺着	
	15:20	東照宮発 } 東照宮、輪王寺拝観	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
	15:25	二荒山神社着	帝国ホテル
	15:55	同上発 (バス) } 神社拝観、八乙女神楽、剣舞	
	16:05	金谷ホテル着	
	16:40	同上発 (ハイヤー) } 休憩	
	16:50	東武日光駅着	
	17:00	同上発 (東武鉄道)	
	18:48	東武浅草駅着	
	19:30	帝国ホテル着 (夕食、自由)	
		4月5日 (月) 神奈川	
8	09:00	帝国ホテル発 (バス)	
	10:20	神奈川県庁着	}
	:0:50	同 上 発	
	11:25	鎌倉八幡宮着	}
	11:45	同 上 発	
	12:00	大仏着	}
	12:15	同上発	
	12:30	江ノ島ヨット・ハーバー着	}
	14:00	同 上 発	
	14:40	園芸試験場着	
	15:10	同 上 発	
	15:40	工芸指導所着 (小田原市)	}
	16:10	同 上 発	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
	16 : 50	富士屋ホテル着 休 憩	富士屋ホテル
	19 : 00	富士屋ホテル菊華荘にて知事主催歓迎晩餐会	
		4月6日(火) 三重	
9	08 : 50	富士屋ホテル発	鳥羽国際ホテル
	10 : 15	小田原発 新幹線こだま	
	12 : 45	名古屋駅着 愛知県鈴木副知事出迎	
	13 : 45	近鉄名古屋駅発	
	15 : 15	近鉄宇治山田駅着	
	15 : 30	伊勢神宮内宮着 神楽奉納	
	16 : 30	同内宮発	
	17 : 00	松坂和田金着 三重県知事招宴	
	18 : 30	松坂発 二見経由	
	19 : 30	鳥羽国際ホテル着	
		4月7日(水) 大阪	
10.	09 : 00	鳥羽国際ホテル発	鳥羽国際ホテル
	09 : 10	真珠島海女作業視察	
	10 : 30	同 上 発	
	10 : 45	伊勢、志摩スカイライン頂上通過	
	11 : 10	近鉄宇治山田駅着	
	11 : 22	同 上 発	
	13 : 21	大阪上六駅着	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
	14:00	大阪府庁着 } 知事挨拶、府政説明	
	14:50	同 上 発	
	15:05	グランド・ホテル着 } 休憩	
	17:40	同 上 発	
	18:00	つるや着 } 知事主催晩さん会	
	19:30	同上発	
	19:50	グランド・ホテル着	グランド・ホテル
		4月8日(木) 大阪	
11	09:20	グランド・ホテル発	
	09:35	大阪城着 } 見学	
	10:00	同上発	
	10:20	カンボー着 } 視察	
	11:15	同上発	
	12:00	日立造船着 } 視察及び昼食	
	14:00	同 上 発	
	15:30	千里ニュータウン着 } 視察	
	16:30	同 上 発	
	17:30	グランド・ホテル着(夕食、自由)	グランド・ホテル
		4月9日(金) 奈良	
	09:00	グランド・ホテル着	
	10:30	法隆寺着	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
12	11 : 40	奈良ホテル着 奈良県知事主催昼食会	都ホテル
	13 : 00	春日神社、三月堂拝観	
	16 : 40	宇治平等院拝観	
	17 : 00	万福寺拝観	
	18 : 00	京都都ホテル着	
		4月10日(土) 京都	都ホテル
	09 : 30	都ホテル発	
	10 : 30	平安神宮拝観	
	11 : 15	比えいホテル着 高山京都市長昼食会	
13	14 : 00	旧二条離宮拝観	
	15 : 10	金閣寺拝観	
	16 : 00	龍村買物	
	17 : 00	} 都おどり見物	
	18 : 00		
		4月11日(日) 京都～東京	
	午前中	シヨツピング	
14	14 : 50	都ホテル発	
	15 : 22	京都駅発特急光	
	19 : 00	東京駅着	

日数	時 間	発 着 及 び 摘 要	ホテル名
15		4月12日(月) 東京	帝国ホテル
	09:10	帝国ホテル発	
	09:30	ソニーK. K. 着	
	11:00	同 上 発	
	11:20	帝国ホテル着	
	18:30 20:30	} 知事会会長主催歓送晩さん会 本館蘭の間	
16		4月13日(火) 東京発	帝国ホテル
	08:30	帝国ホテル発	
	09:00	羽田空港着	
	09:40	} 歓送式	
	10:30	空港発	

フ ラ ン ス 県 知 事 氏 名 略 歴

ジャン・ルイ・ヴォージュール

Jean Louis Vaujour

(パリ地区整備局事務総長)

勲記 オフィシエ・ド・ラ・レジヨンドヌール

1939—1945年 大戦十字章

レジスタンス章

民間勲功章

生年月日 1914年10月27日チュールに生る (50才)

学 位 法 学 博 士

法律学校卒

略 歴 1938—1940年 兵 役

1944—1945年 兵 役

1950 ミュルーズ県副知事

1955 内務省使節団長

1956 内務省技術参事官

1956 特別任用知事 (三級)

1962 パリ地区整備局事務総長

(特別任用知事)

リュシアン・ヴォシエル Lucien Vochel

(マイエンヌ県知事)

勲記 シュヴァリエ・ド・ラ・レジヨンドヌール

1939—1945 年大戦十字章

レジスタンス章

民間勲功章

生年月日 1919 年 7 月 19 日ユール県エヴリユーに生る

(45 才)

学 位 法 学 博 士

略 歴 1940 年—1942 年 兵 役

1945 年 2 月—10 月 兵 役

1950 年 通産省官房次長

1956 年 テイジ・ウーズ事務局長

1959 年 ロシュフオコー副知事

1962 年 内務省技術参事

1964 年 マイエンヌ知事

ジャン・マリー・ルイ・デルプランク

Jean Deleplanque

(ジエール県知事)

勲記 シュヴァリエ・ド・ラ・レジオンドヌール

大戦十字章

生年月日 1919年8月26日パリ19区に生る(45才)

学 位 法 学 士

略 歴 1940年-42年 兵 役

1945年 サンタル県副知事(三級)

1946年 ラ・ロセール県事務局長

1947年 オー・モンウール副知事

1953年 ラトナ副知事

1955年 クラス副知事

1964年 ジエール県知事

ピエール・フランシス・ランベルタン

Pierre Lambertin

(タルヌ・エ・ガローヌ県知事)

生年月日 1921年1月11日リヨンに生る(44才)

学 位 法 学 博 士

略 歴 1946年 エン県知事事務局長
1949年 カステイロン副知事
1950年 ジエクス副知事
1954年 オート・サヴオア県事務局長
1960年 ラ・ロワール県事務局長
1964年 タルヌ・エ・ガローヌ県知事

オリヴィエ・アンドレ・フィリップ

Olivier Andre Phi.lip

(ニエーヴル県知事)

勲記 シュバリエ・ド・ラ・レジヨンドヌール

1939-1945年 大戦十字章

フランス勲功章

生年月日 1925年8月31日ニューヨークに生る

(39才)

学 位 法 学 博 士

パリ大学法学部授賞

サン・シール陸軍大学

法律学校同窓会会長

略 歴 1942年-45年 兵役

1953年 ヴアル県事務局長

1954年 ラ・ガイヤヌ事務局長

1958年 青少年及びスポーツ省局長

1963年 同官房長

1964年 ニエーヴル県知事

1. 日仏知事相互訪問の成立とその趣旨

日仏知事相互訪問は、昭和 39 年 6 月、フレ内務大臣から在仏萩原大使に対し『フランスと西ドイツ及びイタリーとの間で、かねてから実施中の知事、副知事の相互訪問が、相互理解の増進はもちろん、地方行政の当面する問題に関し、得るとしる多大なるものがあることに鑑み、日本との間にこの種計画の実現方を希望する。』旨申し述べられたことに始まる。

この示唆に富む提案が、日本国外務省および自治省を経て、全国知事会に通知され、全国知事会はこれを、同年 7 月 31 日東京で開催された全国知事会議に附議し採択するとともに、実施に関する基本方針を討議し、直ちにその旨日本国外務省を通じ、フランス側に伝達した。

全国知事会はその後、外務省の協力を得て、在仏萩原大使を通じてフランス内務省と折衝して、1965 年より日仏知事相互訪問を実施することに決定したものである。

この日仏相互訪問の実現は、フレ内務大臣、ブノフ内務大臣官房長及び在仏萩原大使並びに日本政府の協力に負うものである。

日仏知事相互訪問の趣旨は、フレ内務大臣の談話にもあるとおり、日仏両国の理解の増進に寄与するとともに、両国地方行政の当面する問題について意見を交換し視察を行なうことであるが、両国は互いに古い歴史と伝統をもち、文化的にも、また、産業、貿易においても、両国が互いに改善を図り、相

協力することは、両国の繁栄と両国民の福祉の増進に役立つものと考えられる。

2. 日仏知事会議及び訪問、視察

以下は、日仏知事相互訪問計画によつて、ジャン・ルイ・ヴオジユール知事ら 5 名のフランス県知事一行が、昭和 40 年 3 月 29 日夜東京国際空港到着以後、4 月 13 日同空港から離日までの、日仏知事会議を除く、一切の記録である。

日仏知事相互訪問は、今回始めて行われたのであつたが、会議、視察その他の行事は予定どおり円滑に行なわれ、多大の成功を収めた。この記録は、第一回フランス県知事の訪日についての報告であるとともに、将来の参考に資するものである。

フランス県知事一行の到着（3 月 29 日・水）

ジャン・ルイ・ヴオジユール県知事を団長とするフランス県知事一行 5 名は、3 月 29 日、予定より約 1 時間遅れて午後 9 時 35 分エール・フランス航空 196 便で東京国際空港に到着した。

空港には、会長代理として副会長内山知事、安孫子知事、竹内知事、宮内事務局長その他知事会事務局職員が飛行機のタラップまで出迎えた。報道班員の照明にあかあかと照し出されたタラップからは、ヴオジユール知事を先頭に、無帽の軽装で一同か、日本の土に第一歩を印した。出迎えの日本の知事らと固い握手を交わしてから、長いろう下を伝わつて CIQ 室に入る。

この間報道班員のフラッシュとカメラが一行を追った。

特別貴賓室に迎えられた県知事一行は、内山知事から流暢なフランス語で、歓迎の挨拶を受けた。これに対しヴオジュール知事は、一行を代表して、大要次のような挨拶をした。

ヴオジュール知事挨拶

今夕日本の皆様から、温かい気持でお出迎えをいただき、私ども一同心から感謝いたしております。今回の日仏知事相互訪問は、日本の知事の皆様のご尽力によつて実現いたしましたのであります。私どもは、今回行われます会議で忌憚のない意見の交換ができますことをうれしく存じております。

今晚は特に内山知事さんが、フランス語で歓迎の挨拶をして下さいまして、私どもは深く感謝いたしております。これに対し私は、当然日本語でご挨拶申し上げるべきではありますが、フランス語でご挨拶申し上げますことをお許し願います。

この度私どものため、このように立派な準備をして下さいました日本政府並びに全国知事会の皆様に、厚くお礼申し上げます。

しばし歓談ののち一行は、自動車を連ねて宿舎帝国ホテルに向った。

午後 11 時からホテルの宮内事務局長の部屋で、ヴオジュール知事と会議、視察その他細部について 12 時まで打合わせが行われたが、その際ヴオジュール知事は、都市計画、交通問題等に関する長文の質問書を提示し、回答を求めた。

東京都その他関係各省訪問（3月30日・火）

東京都庁訪問

午前8時50分、前後を白バイに警衛され、自動車を連ねて東京都庁を公式訪問した。一行は知事特別応接室に招じられ、東知事、都議会議長、各副知事、関係局長に迎えられた。東知事は、次の要旨の歓迎の挨拶をした。

東知事挨拶の要旨

昨晚東京にお着きになつたばかりで皆様お疲れのところ、早々東京都をお訪ね下さいまして、まことにありがとうございます。皆様は、日本各地をご訪問になります。日仏知事会議とあわせて十分な成果を収められますよう希望いたします。今日本は春宵一刻値千金といわれる大変よい気候でありますので、日本ご滞在を愉快に過ごしていただきたいと存じます。

ヴォジユール知事は、概要次のような謝辞を述べた。

ヴォジユール知事挨拶の要旨

われわれの親しい知事閣下、そう呼ばしていただきます。私どもフランス県知事代表団は、今回日本の皆様から温かい歓迎を受け、心から感謝いたしております。

東京は世界一の都会であります。パリーも大きな都会であります。とても比較になりません。人口、住宅その他いろいろの面で、東京都がいかに処理しておられるかを知りたいと存じます。そして多くの新らしい知識をお土産に持ち帰

りたいと存じております。

今日、日本とフランスとの親交の印としてメダルを持参いたしました。このメダルは、パリー2,000年の歴史を象徴するメダルでありまして、閣下に贈呈いたしたいと存じます。

ヴオジュール知事から、円形の銅板に浮調された直径10センチ程の記念のメダルが手渡された。東知事からは、東京都の鍵、アルバム等の記念品が贈られた。

多数報道員のカメラのフラッシュを浴び、記念撮影をして、午前9時30分東京都庁を辞去した。

午前9時40分から、帝国ホテル2階ロビーで記者会見が行なわれた。

記 者 会 見

記者会見での質疑応答の概要は次のとおり。

問：日本についての印象を承わりたい。

答：まだ到着したばかりで印象も十分でないが、これだけの大人口を擁しておられるので、その行政は大変なことと思う。

問：日仏知事会議についてどう考えているか？

答：日仏知事会議は大変有効なもので、将来地方行政の発展に大いに役立つと思う。地方行政は、大体似ている。日本は選挙により首長が選ばれ、フランスは任命制になっているだけである。

問：フランスの広域行政について。

答：フランスでも似たような問題が起きている。コミュニュー

ン（市町村）がどんどん発達しているので、これらのコミュニティを合併させるようにしている。

問：フランスで県の役割について。

答：村議会や市議会の議長が村長や市長になっている。その下に副市長が2・3人いる。これらの村や市が集つて県となる。知事はこれらの村や市を統轄し、同時に国の役人になっている。

問：日本の大都市では、交通、水の問題、産業の集中で困っているが、フランスではどうか？

答：人口問題については、20年、30年先のことを考えて処理しなければならない。例えばパリー地区では、人口問題研究所があつて研究している。セーヌ県等3県の人口は現在900万であるが、20年後には1,400万ないし1,600万となる。この人口は、パリー地区にのみ人口が集中するとそうなるのである。そうすると人口の集中と都市の拡大という問題と、農村人口の都市集中という大きな問題が起きてくる。

職場と住居が近接しているということが必要であるが、現在約100万人が遠距離通勤をしている。

問：当面の問題点について。

デルブランク知事、ランベルタン知事、フィリツプ知事はいずれも農業県の知事であるが、これら農村の県では毎年人口が減少してきている。このような問題について悩んでいる。

問：日仏文化の交流についてご高見を承わりたい。

答：日本に対し非常な興味を抱いて来た。

日本とは16,000キロ離れているが、この距離を越えて友好のき＝なで結ばれることを希望する。そして今回の日仏知事相互訪問によつてこの距離は、一そう狭められると思う。日仏両国は共通の問題をもっている。日本がいかに地方行政を処理しているか、特に一国の中で多くの人口をいかに処理しているかを知りたい。

佐 橋 通 産 次 官 と 会 見

会見は通産省次官室で行なわれ、最初にフランス県知事が紹介された。会見の概要は、次のとおりである。

問：フランスでは、ばらばらの職種の商人が個々に営業している例が多いが、次第にスーパー・マーケットなども出来つつある。日本ではどうか？

答：日本もほぼ同様である。

問：日本でも著るしい人口増加をしているが、人口分散について特別の法律があるか？

答：例えば東京、大阪等の大都市では、グリーン・ベルトや工場地帯等の指定が法律によつてなされているが、強制的に外に追い出すようなことはしていない。は入つて来る人を制限しているのである。

問：自動車等について特別の制限をしているか？

答：現在はしていない。

問：最も重要な産業は何か？

答：石油工業、電子工業、自動車等で、日本の産業は、今伸び盛りにある。

問：日本の労働者の平均賃金はどの位か？

答：一概に言えないが、平均 3 万円位だと思う。

問：石油化学は重要な産業であるといわれたが、日本でどれ位の石油を産出するか？ またどこから輸入するか？

答：国内産油は約 1～2 パーセントで、主な輸入先は、中近東、東南アジア、ソ連及びその他の諸国である。

問：さきに日本産業の上昇率は、約 13 パーセントであるといわれたが、それは少し高すぎはしないか？

答：少し高すぎると思う。現在は約 12 パーセントである。

これら質疑応答ののち、パリーに長く滞在していた総務課長と、フランス語による応答が行なわれた。会見ののちヴオジュール知事から、フランス内務省からのメダルが贈呈された。

吉武自治大臣との会見

列席者：政務次官 高橋 禎 一

官房長 松島 五 郎

この日吉武自治大臣は、国会開会中のため会見できないということであつたが、特に都合をつけて会見することになった。会見は自治大臣室で行なわれ、質問応答の概要は次の通りである。

問：自治大臣の警察権について伺いたい。

答：自治大臣は、警察を統轄していない。国家公安委員会である。また各県に警察があるが、知事は権限を有していない。戦前は知事が警察権をもつていたが、戦後失なわれた。

しかし私は、公安委員長であるので、警察を統轄している。

問：大臣は、地方の市町村の財政面も統轄しているか？

答：市町村の財政は個別のものであるが、独立ではやってゆけないので、自治省が統轄している。

問：自治省の機構を伺いたい。

答：大臣官房、行政局、選挙局、財政局・税務局等に分れ、職員数は約500人である。

問：警察の機構はどうなっているか？

答：警察庁がこの建物の中にあるが、組織は、長官官房、警務局、刑事局、保安局、交通局、警備局、通信局等に分れている。警察庁は、自治省とは別個のものであるが、私は便宜上統轄している。

問：自衛隊との関係はどうか？

答：自治省とは全く関係がない。

問：知事と自治大臣との関係はどうか？

答：知事は公選された人であるから独立である。ただ財政面等で監督をしている。

政治的には関係はない。

問：社会党の知事と自治大臣との間に問題は起らないか？

答：問題は起らない。例えば京都の知事は社会党であるが、府県には議会があつて、そこで決定したことを要求してくるようになっている。

問：県で金が足りない、補助金をもつと欲しいというような要求があつた場合、誰がその金額を決めるか？

答：それは自治大臣が決める。

問：自治体と自治大臣との関係について、自治体が自治大臣の意見に反対した時はどうなるか？

答：自治体は自治体として自からの決定に従って事进行处理するが、財政面等で結局自治省のお世話になることになる。

問：日本で社会党の知事は何人か？

答：京都、大分、福岡等の知事が社会党である。

問：社会党の知事も同等に扱うか？

答：他の党派の知事と全く同一である。

問：補助金の種類にはどんなものがあるか？

答：例えば道路については、国道以外の道路には補助金を出している。小学校は、半分を国が出し、半分を府県が支出している。

問：知事の任期は何年か？

答：4年である。

問：任期中死亡した場合はどうなるか？

答：補欠選挙を行なう。

問：副知事はどうするか？ 知事が任命するのか？

答：そのとおりである。

問：知事は再選できるか？

答：現在最高は5選知事がいる。

問：5選以上も可能か？

答：制限はない。

問：4年の任期で終る人があるか？

答：約 3 分の 1 が選挙ごとに変っている。

問：知事をやめた後どんな職業につくか？

答：それはいろいろあつて一概に言えない。

知事から国会議員になり、大臣になつた人もあり、大臣であつた人が知事になつた人もいる。

問：知事と国会議員とどちらが上か？

大 蔵 省 訪 問

自治省訪問ののち、予定どおり午後 2 時 10 分から大蔵省訪問が行なわれた。大臣は国会のため会見できず、事務次官石野信一氏が会見、官房長谷村裕氏、前川調査課長、久光税制第 3 課長、玉置地方資金課長、平井主計官等が列席した。会見は 40 分間、国際金融局総務課長代理滝口氏の通訳によつて行なわれた。会見における質疑応答の概要は、次のとおりである。

問：財政金融問題について質問したい。先ず日本の総予算はどの位か？

答：3 兆 6,000 億円である。

問：通産大臣は、日本の経済成長率は 12 パーセントであるといつたが、それが国家経済に及ぼす影響はどうか？

答：日本は健全財政政策をとっている。

問：国民一人当りの税負担はどれ位か？

答：略

問：日本の税制は産業に影響するか？

答：略

問：銀行の企業に対する貸付は同一か？

答：大企業で信用のあるものには、貸付額も大きくなる。

農業、中小企業には、政府の貸付金がある。

問：12パーセントの成長率を適当と考えるか？

答：過去にはもつと高い時があつた。金融引き締めを行なつて適正を計っている。

成長率は低くとも経済の波を高くしない方がよいという意見と、もつと生産を高めた方がよいという意見とがあるが真理は中間にあると思う。生産の伸びは、10・5パーセントである。

問：日本の失業者数はどれ位か？

答：完全失業者数は約30万人である。全体の就業者は、約4400万人である。

問：県の税制について伺いたい。

答：県は地方税法によつて税金を徴集している。

問：現在の日本の通貨制度についてどう考えるか？

答：現在の通貨制度を急に変えることは困難である。

問：日本の産業で、民間と政府と両方から出資している会社があるか？

答：例えば日本航空のように、そのようなものがあるが、その数は少ない。

以上のように、熱心な質疑応答が行なわれたのち、団長ヴオジュール知事からフランス内務大臣からのメダルが贈呈され、定刻大蔵省を辞去した。

午後3時20分から約1時間、フランス知事一行は、上野の

国立博物館を見学した。館員の説明に耳を傾け、古い仏像や埴輪を喰い入るように見入っていた。時間の関係で、主要部分のみを鑑賞した。

会長主催歓迎晩さん会

午後 6 時 30 分から 8 時 30 分まで、帝国ホテル新館 2 階菊の間で、知事会会長主催の歓迎晩さん会が開催された。主なる出席者は、主催者側として東知事ほか 11 都道県知事、及び鈴木東京都副知事、知事会事務局役員、客側はフランス県知事一行 5 名、来賓として自治省政務及び事務両次官、吉瀬自治大学校長代理及び外務省欧亜局長その他であった。

開会にあたり東会長から、次の歓迎のあいさつが述べられた。

会 長 挨 拶

全国知事会を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

はるばるフランスからお訪ね下さいました県知事の皆様、そしてご列席の各位。本日は大変お疲れのところ、この晩さん会にご出席いただき、厚くお礼申し上げます。

フランスは、人類の自由と民主主義発祥地として、また優れた文化と芸術の国として私どもは、深い憧憬と親愛の念を抱いて参りました。このたび日仏知事相互訪問により、フランス県知事の皆様をお迎えして、親しくお目にかかる機会を得ましたことを、心から喜びに存じております。今回の相互訪問を通じ日仏両国の各種の交流は、一段と活ばつ化することと期待しております。

本夕は、私どもの心からの歓迎の意をこめてこの晩さん会

を開催いたしましたので、十分に歓を尽されますよう希望いたします。

日本は今、一年中で一番よい気候であります。皆様は間もなく、日本の象徴であるさくらをご覧になられます。また国内旅行では、美しい自然の美も十分ご鑑賞いただきたいと存じます。

最後に、遠来の私どもの友人フランス県知事の皆様には、日本ご滞在を心ゆくまで楽しまれ、つつがなく旅行を終られますようお祈りして、私の歓迎の辞といたします。

東会長の歓迎のあいさつに対し、団長ヴオジュール知事から、大要次のような答辞が述べられた。

ヴオジュール知事答辞

今夕は私どものためにこのようなご丁寧なおもてなしをいただき、感激の至りでございます。こうして日本の皆様の間に入ってお話しできますことを、心からうれしく存じます。

本日は、午前中第一番に東京都庁をお訪ねして東知事にお会いし、その後通産省、大蔵省、自治省等を訪問して、非常に有益なお話を承わることができました。

私はパリー市の知事で、木内さんのおられたフランス日本館の関係で、多くの日本の方々をお世話しております。木内さんは長らく日仏間の文化交流などの仕事に尽力しておられますが、再び本夕お目にかかることができ、うれしく存じております。視察旅行では、いろいろ新らしい知識が得られますことを期待いたしております。

前から日本の方々は、外国人に大へん親切であると聞いておりましたが、現実には日本を訪問して、この確信を深めました。

ただ今は大変結構な贈物をいただき感謝しております。
(東会長からそれぞれのフランス県知事に、真珠のネクタイ・ピンが贈物として贈られた。)このような贈物は、本当に親しい人にのみ贈られるものでありまして、衷心より感謝いたしております。

日 仏 知 事 会 議 (3 月 31 日 ・ 水)

この日午前9時から午後5時まで、都道府県会館6階大会議室で、終日日仏知事会議が開催され、真剣な討議が行なわれた。詳細は、日仏知事会議議事録を参照されたい。

都 知 事 主 催 レ セ プ シ ョ ン

午後7時から椿山荘で、東京都知事主催のレセプションが開催された。このレセプションには、フランス県知事一行のほか、在京の都道府県知事も招待された。フランス県知事は、焼鳥やテンプラの屋台で日本料理を食べ、華やかな日本舞踊を観覧した。

総 理 大 臣 会 見 、 明 治 神 宮 参 拝 等 (4 月 1 日 ・ 木)

総 理 大 臣 会 見

午前9時50分から約15分間・総理大臣官邸で、フランス県知事一行の総理大臣との会見が行なわれた。会見前ニュース

・カメラマンの一斉写真撮影が行なわれた。会談の内容は、非公開であつたので不明である。

外 務 省 訪 問

午前 10 時 40 分フランス県知事一行は、外務省を訪問して、永田亮一外務政務次官と会見した。会談の概要は次のとおりである。

問：われわれは、今回日本を訪問できたことを、心から喜んでいる。昨日は日仏知事会議が行なわれたが、非常に有益なものであつた。次に、次官に若干質問をいたしたい。われわれは政府の官吏であるので、地方行政の問題のみならず、外交問題についても、深い関心をもっている。

先程佐藤総理大臣にも質問したのであるが、ベトナムに対するフランスの政策を、日本はどう考えているか？

答：われわれは、一日も早くベトナムに平和が訪れることを希望している。現在のところどちらが悪いのかはつきり断定し難い。松本氏が現地に行っているので、帰つて来たら日本の可能な方法を考えたいと思う。松本大使は、どちらかといえば、フランスの政策を支持している。

問：米国が爆撃しているうちに、中共が加入すると思うか？
中共参加について、日本はどう考えているか？

答：中共が加入しないことを希望している。また、中共は加入しないだろうと思う。

問：中共が加入しないだろうといわれるが、具体的にはどういうことを意味するのか？

答：中共の機械力、武器などの点から、まだ十分な戦力をもっていないと思う。アメリカは、中共が原爆使用可能になる前に、問題を解決したいと考えているような気もする。

問：他日中共が国連に加盟することは、合理的と考えるか？

答：フランスは、台湾、中共から遠い国であるが、日本はいずれも近い国であるので簡単には答えられない。

問：日本の台湾及び中共との関係はどうか？

答：日本は、基本的にはどこの国とも仲良くしたいと考えている。中共と台湾が仲が悪いので、その間には入って困っている。中共とは、経済的にはどんどん交流しているので、この関係を積み重ねて日本と中共との関係の改善を図ってゆきたい。輸出入銀行の金を使うことに台湾が反対しているので、この点日本も困っている。

問：遠慮なしの質問を許していただきたい。

フランスは、最近ソ連のカラー・テレビ方式を取り入れたが、このことについてどう考える？

答：それは大変結構なことである。日本のカラーテレビをご覧になったか？

答：まだ見ていない。

答：一度どちらか良いか較べて見ていただきたい。

永田次官室には、サンヨー・カラー・テレビが置いてあったが、次官は直ちにリモート・コントロールでテレビを見せた。このあと団長ヴオジュール知事から永田次官に記念のメダルが渡された。次官は珍らしそうに表を見、裏を見していたが、「こ

れ私がいただいてよろしいんですか？」と尋ねた。会見後次官は、各種のテレビや壁に掛けてあつた何枚もの自筆の絵を紹介した。

フランス大使昼食会

午後 1 時からフランス大使館邸で、昼食会が催された。豪華な応接間には、入口近くと奥に対照的に見事な活花が飾られ、10 呎もある一枚戸のガラス戸越しに、よく手入れされた日本庭園が見渡された。昼食会は、この応接間の奥の部屋で行なわれ、フランス県知事一行のほか、吉武自治大臣、永田外務次官および東会長その他、5 月に訪仏する各県知事一同が招待された。

昼食会半ばに、突然空が暗雲に包まれ、季節外れの雷鳴と共に、沛然としてしゅう雨が訪れ、両脚が激しくガラス窓を叩いた。このしゅう雨も間もなく止んだが、まだ小雨が残っていた。

千鳥ヶ淵戦没者慰霊碑参拝

小雨が降ったりやんだりする、気をもませる空模様であつた。フランス大使館邸にいた時、総務の田中さんから、フランス県知事のため雨傘を買っておかどうしようかと、再三問い合わせがあつたが、結局番傘 10 本買うことになった。この傘は、あとでフランス県知事に贈呈して大変喜ばれた。雨は止んで使用することは無かつたが、大そうよい贈物になった。

雨はあがつたが、風は強かつた。ヴォジユール知事から慰霊碑に花環が捧げられたが、強風に吹き飛ばされないようにするため苦労した。

明 治 神 宮 絵 画 館 訪 問

午後 4 時から明治神宮絵画館を訪問して、明治天皇一代の主な行事を画いた絵画を拝観した。さすがに美術の国の人々だけあつて、興味深気に鑑賞し、日本画の用紙や油絵のキャンバスに至るまで、細かい質問が寄せられた。絵画の写真帖をほしいといわれるので、一部 500 円の写真帖を贈ったところ、サンキュ、ベリマツチ、ベリマツチ、ベリマツチといつて喜ばれた。

明 治 神 宮 参 拝

午後 4 時 40 分から、明治神宮を参拝した。南口自動車駐車場には、明治神宮係官が待機していて、直ちに案内してくれた。一行は、玉砂利を踏み大鳥井を仰ぎながら進むうち、子供を背負った婦人に会った。フランス県知事らは、世にも珍しいものを見つけたといった格好で、盛んにカメラのシャッターを切った。御手洗所に官主が待っていた。衣冠束帯の神宮の装束も、生れて初めての光景であつたに相違ない。さつそく写真機に収めていた。フランス県知事らは、手を清め、幣（ぬさ）でお払いをしてもらった。一同は、先生の前に立たされた小学生のような神妙な顔付をしていた。神宮に誘導され、恭々しく神前に額づいたが、明治神宮では、外人もまた厳粛な気持になるのであるろう。

参拝を終り、神宮から神酒をいただいて儀式は終るのであるが、参拝が終るや賽銭箱に賽銭を投げ込む光景が珍しいらしく、二人ばかりそちらの方に行こうとした。神宮は、儀式はまだ終っていないといつて、急いで呼び戻した。絵はがきや写真

帖が贈られた。丁重な扱いに、献饌料 3 千円では少なかつたかなと思つた。

外務省主催晩さん会

午後 7 時から、赤坂の登代田で外務省主催の晩さん会が催された。招待客はフランス県知事 5 名のみ。

東京都行政・産業視察（4 月 2 日・金）

後楽園視察

東京の代表的日本庭園を紹介するため、東京都所管にかかる後楽園を訪問した。この日午前 9 時 30 分帝国ホテル発、東京都島外務長及び関係職員が、案内と説明をしてくれた。ちょうど技垂れ桜が満開で、一同記念の写真に納まつた。庭園の全景が見渡される池の端に来た時、前方に鉄筋のビルが見えるのを見て、代表の一人が「どうしてあんなところにビルを建てるのか？」と質問した。われわれは、他人の土地に他人が何を建てようと文句はつけられない、と当然のこととして過してしまうか、どうやらフランスでは、そうではなさそうだと思つた。

代々木国立屋内総合競技場視察

昨年 10 月オリンピックの際、その外観も内部も全世界に報道された日本の誇る近代建築の一つである。「従来の日本の近代建築は、西洋の模倣であつたが、この建築物には日本の独創がある」といつて、一行は子細に視察し、質問していた。ヴオジュール知事は、「私の写真は撮らなくてよいから、建物の写真を撮つて送つてほしい。」と注文した。

競技場にはフランス大使館から、オリンピックの際の係官 2 名が派遣され、専門的立場からいろいろ説明が行なわれた。

競技場内食堂で昼食が供された。

東京都児童会館視察

午後渋谷の児童会館を視察した。

この児童会館は、東京都が所管するもので、皇太子殿下のご結婚を記念して建てられたものである。次代をになう 18 才未満の児童のため、豊富な科学知識、児童文化財、健全な娯楽設備をそなえた児童厚生施設として、子供たちの夢を育て、楽しみつつ学ぶ理想的な児童センターとして創設されたものである。鉄筋コンクリート 5 階建て、建築面積 699 坪、延床面積 2,929 坪あつて、内部は、工作室、無線交信室、科学娯楽室、つみ木室、科学展示室、気象観察室、図書室、音楽室、美術室、各種展示場、子供相談室、教室、ホール、講堂等の施設が完備し、正に子供の夢の殿堂である。世界に誇り得る子供の施設と思われる。たしかにサンプルとしては優れているが、近傍の子供だけが恩恵に浴するのでは物足りないと思つた。特別区に一つづつは欲しいものである。

『これはすばらしい施設である。恐らく世界でも例のないものと思う。フランスへ帰ったら、早速宣伝したい。』と前置きして、ヴォジユール知事は、次のような質問を發した。

1. いつから始めたか？
2. 一日の利用者は、何人位か？
3. 職員の数は何人か？

4. 給料は誰が支払うか？
5. 子供たちが最も好むものはどれか？
6. 子供たちの希望があるか？
7. 子供たちからどんな質問があるか？
8. 休日はいつか？
9. 指導員は、特別の教育を受けるか？
10. 年間経費はどれ位か？

これらの質問を行なったのち、将来はフランスの子供たちと交歓したいと述べ、館長に記念のメダルを贈呈した。

駒沢総合グラウンド視察

午後 3 時から駒沢総合グラウンドの視察が行なわれた。

視察が終ってからヴォジュール知事は、次のように感想を語った。

『私は建築に関係しているので、特に深い興味をもって眺めた。どの建物も実にすばらしい建物だが、とりわけ水泳プールは立派だと思った。』

カトリック大司教訪問

駒沢総合グラウンド視察後、ホテルへ帰還の途中、椿山荘近くのカトリック大司教を訪問したいとの希望があつた。早速手配し、この日のスケジュールの番外であるが、訪問することにした。

この教会堂は、丹下教授の設計になるもので、高さ 39 米、建築費 6 億円を要し、急勾配のピラミッド型をした、特異の建築物である。仏語を話す外人の牧師が説明してくれた。3 階程

のところに巨大なパイプ・オルガンがあつた。一行を歓迎してその巨大なオルガンを演奏してくれた。写真を記念に贈られた。訪問後ヴオジュール知事は、次のように語つた。

『建物はまことに立派で、丹下教授は建築の天才であると思つた。教堂もすばらしい、そして一步足を踏み入れると共に、壮麗な気持ちに打たれた。』

自治大臣主催晩さん会

午後6時から、自治大臣主催の晩さん会が、ホテル大谷で開かれた。

栃木県行政・産業視察（1）（4月3日・土）

栃木県庁訪問

この日フランス県知事一行は、午前9時45分上野駅発国鉄特急に乗車、11時11分宇都宮駅着、直ちにハイヤーに分乗、横川知事先導にて11時30分栃木県庁に到着した。庁舎前には楽団が待機し、フランス県知事一行が庁舎のバルコニーに立つと、一斉にフランス国歌を演奏して歓迎した。その後一行は、知事室に入り、横川知事から県政説明を聴取したのち、次のような質問があつた。

1. 新しい工業地帯にするため、土地はどうして入手したか？
2. 県庁の職員数はどの位か？
3. 日光を訪問する観光客のうち、フランス人の割合はどの位か？

4. 全県の学生数はどの位か？
5. 生活保護を受けている者はどれ位あるか？
6. 本県の主要産業は何か？
7. 停年制があるか？ 停年退職後の年金制度があるか？
8. 恩給は月給の何パーセントに当るか？

これらの質問があつたのちヴオジュール知事から、大要次のような挨拶があつた。

ヴオジュール知事挨拶

今日は私どものために、このように温かい歓迎をしていただき、厚くお礼申し上げます。ただ今は私どもがいろいろ無遠慮な質問をいたしまして、ご迷惑をおかしたと存じます。と申しますのは私どもは、農業県の知事でありますので、当県に非常に興味をもっているからであります。後ほど現地について視察させていただきたいと存じます。

知事の県知政説明、質疑応答のち昼食会が行なわれた。

農学寮及び機械化センター視察

フランス県知事一行は、横川知事、成良副知事その他幹部の案内で農学寮を視察した。一行は全寮生の出迎えを受けたのち、寮ホールで寮長から、概要次の説明を聴取した。

寮長説明の要旨

農学寮は、農業後継者を養成するところで、農場が教室である。本科生は120名で、うち女子は20名である。土地の総面積は51ヘクタールあり、そのうち35ヘクタールが畑になっている。牛35頭、豚200頭、鶏3,000羽を生

徒が管理し飼育している。全員寮生制度、24時間制で、生物を扱っているので1日の休日もない。次いで機械化センターを視察した。この頃疾風が砂塵を巻き揚げ、文字通り黄塵万丈の状態、無帽の髪も黄色に変る程であったが、一行は砂塵を衝いで熱心に視察を行なった。

センター前には各種農器具が陳列されていたが、一行はいちいち丹念に見入り、説明を聴取し、さすが農業県の知事であると思わせた。

宇都宮工業団地視察

午後3時から一行は、宇都宮工業団地を視察した。この団地は、総面積300ヘクタールで、このうち240ヘクタールは工場団地として使用し、道路として25ヘクタールを使用している。他は公園、緑地等になっている。全地域は29区画に区分され、すでに26社が決定している。坪単価は千円で、全買収費は12億円を要した。

説明を聴取したフランス県知事から、『1分間何立方メートルの水を使用し、その汚水はどう処理するか？』などの鋭い質問が寄せられた。

県立体育館視察

次いで県立体育館の視察が行なわれた。この体育館は、栃木県青年男女の体位向上を目的とし、第18回東京オリンピックを記念して昨年建設された、県の自慢の建物である。総工費3億円を要し、すべての屋内スポーツが可能であるが、また文化的催しにも使用することができる。自然光線を十分に取り入れ、

力強い建築美を有している。

体育館視察ののち一行は、別館の剣道柔道館で、剣道の練習を見学した。

宇 都 宮 中 央 女 子 校 視 察

風は全く止み、視察日和となった。けだし中央女子校の視察は、この日のうちの正に圧巻であつたと思う。

午後 4 時フランス県知事一行のハイヤーのパレードが、女子高の正面に達すると、全校生徒が整然とした隊列を作つて一行を迎えた。直ちに 2 階講堂に案内されて、小柴校長先生から次のような説明があつた。幸い説明の原稿をいただけてきたので、その全文を次に掲げることにする。

校 長 挨 拶

私が本校の校長小柴であります。皆様遠いフランスから、ようこそお出で下さいました。そして本校をご視察下さいますことを、無上の光栄と存じます。

私も一昨年、お国の教育事情視察に参り、関係者の方から大へんお世話になりましたことを感謝いたしております。

皆様がお持ちの印刷物に本校の大要がのつておりますので、それ以外のところについて少々お話しいたします。

わが国では、小学校 6 年、中学校 3 年合わせて 9 年間は義務教育で、就学率は 100 パーセントとなつています。

中学校を卒業したものは、入学試験により約 70 パーセントが高等学校に進学し、約 30 パーセントが職業につきます。

高等学校は 3 年制で、広く一般教育を施す普通科と、農

業、工業、商業、水産、家庭の5種類の職業教育を行なう二つの系統に分れています。本校には、このうちの普通科と家庭科の二つがあつて、1,450人の生徒がいます。

高等学校を卒業したものは、男子の約25パーセント、女子が約20パーセント、きびしい入学試験によつて大学に進学します。本校では約30パーセントが進学、55パーセントが就職、15パーセントが家庭にとどまります。

次に本校の特色をあげてみます。

1. 我国の学校は大部分が男女共学であります。本校は女子のみの学校であり、理想的な日本婦人を教育することを目的としています。
2. 学校環境も、1960年の全国学校環境緑化コンクールで日本一になりました。
3. 全国家庭クラブ研究発表大会で日本一となつたほか、学芸、スポーツ等各種のクラブ活動が活ぱつに行なわれています。

こうしたことで現在、我国の代表的女子高校として、連日全国各地から見学者がまいつています。

本日は休暇中ですが、皆様のため心から歓迎の意を表して、これからクラブ活動の一端をご覧に供します。すなわち生物、化学、お茶、生花、琴、食品科学などのクラブ活動をやっている姿をこれからご案内します。

小柴校長先生の挨拶に答えて、ヴォジュール知事は、次のように挨拶した。

ヴオジュール知事挨拶

5人の知事を代表してご挨拶いたします。特に私どもが着きました時、フランス国歌を演奏して下さいありがとうございます。これは2年前校長先生がフランスへ行かれたからだと思いません。本校は非常に優れた学校であることがよく分ります。日頃先生方のよい指導と訓練の賜であると思えます。

このあとクラブ活動の視察に移り、理科、活花、料理、茶の湯、琴などの実演を見せてくれた。特に料理では、生徒たちが各自材料を持ち寄って作った「すし」や「みつ豆」をたくさん机の上に並べてサービスしてくれた。最初遠慮して誰も手を出さなかったが、フランス県知事たちが一口にすしを頬張ってくれたので、みんな手を出しはじめ、大半は食べ尽した。生徒たちはみんな頬を綻ばせて「食べてもらってよかった」と喜んでいた。

視察後ヴオジュール知事は、『私は優雅な日本女性がどうして養成されるかを知った。日本の男性は幸福だ。こんな女性に嫁がれることは羨ましい。』と述懐したが、この言葉は単にお世辞だけとは受取れなかった。

環境コンクールで全国一の貫録は十分だった。岩石をあしらった泉水あり、花園あり、梅の老木あり、校長先生の苦心の跡が偲ばれた。

日 光 金 谷 ホ テ ル 着

午後4時20分宇都宮女子高校の視察を了えて一行は、横川知事の先導車に導かれ、ハイヤーを連ねて1時間、日光街道を

ドライブした。峠を越え野を横切り、老杉の間を縫って午後 5 時 30 分、大谷川のほとりの宿舎金谷ホテルに到着した。

栃木県知事主催晩さん会

午後 6 時 30 分から、金谷ホテル 2 階大ホールで、栃木県知事主催の晩さん会が開催された。

宴会中フランス県知事から、「日光はいつから国立公園になったか？」「国立公園に指定されるとどんなことをするのか？」「国立公園になると、土地は国が買収するのか？」などの質問があつた。

日 光 市 長 挨 拶

本日は当日光市をご訪問いただきまして、大変名誉に存じております。日光市は、栃木県の行政下にある 11 市のうち一番小さい市で、人口は 3 万 3 千であります。当市は 300 年前から開け始めました。小さい都市ではありますが、日本を来訪する外国人観光客の 80 パーセントは、当市を訪問いたしております。日光国立公園の入口になつておりまして、たくさんの観光客が来られますので、衛生には特別の注意を払っておりますから、ご心配なくたくさん召し上つていただきたく存じます。ただ今から「日光音頭」と「和楽踊り」をご紹介いたします。

ヴオジュール知事挨拶

横川知事さん、日光市長さんに厚くお礼申し上げます。きのうまで東京で過して参りまして、今日始めて日本の田園風景に接し、大変よい気持になりました。そして今日は、横川

知事さんに案内していただいて、県のいろいろの施設を拝見させていただき、非常に有益でした。

ただ今は結構なお土産をいただき、ありがとうございます。お返しとしてはお恥かしいのですが、このメダルを私どもの真心をこめてお贈りしたいと存じます。今日私どものため心からの歓迎と、心を尽していろいろご準備下さいましたことに対し、重ねて厚くお礼申し上げます。

栃木県行政・産業視察（2）（4月4日・日）

東照宮拝観、芦の湖遊覧など

栃木県行政・産業視察第2日目である。きのうは実質的な行政と産業の視察が行なわれたが、きようは観光日本の紹介を行ない、十分楽しんでもらおうという趣向である。

午前9時30分バスにて金谷ホテル発、先ず芦の湖畔の立木観音拝観が行なわれた。続いて貸切りボートで、芦の湖上遊覧が行なわれた。ボートの舳先には日仏の国旗がはためき、男体山などの山々はまだ薄く雪化粧して、紺碧の空にくつきり浮び上っている。随行のわれわれ東京人も胸一ぱい清澄な空気を吸って、のびのびした気持であつた。知事たちは、こもごも舳先の国旗と青い空、青い水、山々を背景に写真を撮っていた。

東照宮の拝観を了えて門外で待つていた。いくら待つてもヴォオジュール知事とヴォシエール知事が戻って来ないので、迎えに行つてみると、まだ余念なく写真を撮っていた。そして「あまり写真を撮るものが多くて遅れてしまった」といった。たし

かに日光は、特に東照宮は被写体の選択に苦しむのである。

二荒山神社で古式ゆたかな八乙女神楽を拝観してから、舞姫を交えてフランス県知事、横川知事などの記念撮影があつた。

観光バスの中でヴオジュール知事は、タイヘン、タノシイ、サンポデシタ。ドウモアリガトウゴザイマス。」と誰かに教わつた日本語で愛嬌を振りまいていた。本当に楽しい一日であつたに相違ない。午後4時金谷ホテルに着いてバスを下りると、バスの車掌に「アナタワ花のヨウニ美クシイデス」と日本語でいつて車掌を喜ばせた。終日全行程を通じ、みず虫で痛む足を引き摺つて一行を案内された横川知事には、随行のわれわれも心から感激したのであつた。

午後4時50分一行は、東京帰還のため東武日光駅に到着した。駅には横川知事、成良副知事その他県幹部職員多数が見送つた。出発までの間にヴオジュール知事は、次のように挨拶した。

ヴオジュール知事挨拶（要旨）

私どもを心から温かくお迎え下さつて、感謝の言葉もございません。昨日は県の各施設を見せていただき、行政が大変よく行われていることを知り、多くのことを学びました。今日はまた、すばらしい自然や美しい建築物を見せていただき、楽しい一日を過ごすことができました。この次はどうぞフランスにお出で下さい。私どもが受けた数々のご厚遇にお返ししたいと存じます。

たくさんの思い出は、長く記憶に残ることと存じます。

横川知事挨拶（要旨）

私はフランス語が分らないので、私どもの気持を十分に表わせなくて残念です。しかし皆様にご満足下さって、心からうれしく存じます。また再びお会いできます日の近いようお祈りいたします。

東武電車の中でフランス県知事たちは、盛んにやさしい日本語を勉強していた。きょうは何が一番興味があつたかと尋ねると、一人は東照宮といい、他の一人は芦の湖と答えた。

神奈川県行政・産業視察（4月5日・月）

神奈川県庁訪問

3月29日にフランス県知事一行が東京到着以来、4月1日午後の驟雨を除いて天候に恵まれてきた。きょうも快晴で絶好の視察日和である。午前10時20分予定どおりフランス県知事一行のバスは、神奈川県庁に到着した。

県庁への沿道や正前玄関前には、多数の女子学生が国旗を振って歓迎していた。内山知事、篠崎県議会議長、津田、五神両副知事、笹井総務部長、中村商工部長等県主脳部の人々に迎えられ、知事室に案内された。

正面には神奈川県の大地図が吊され、内山知事は得意のフランス語で、約20分間県政の説明を行なった。

県政説明後フランス県知事から、次のような質問が寄せられた。

1. 食糧事情は戦後どのように改善されたか？

2. 神奈川県はフランスのように、20年、30年先のことを考えて、諸計画を立てているか？
3. 横浜市の人口はどの位か？　そしてそのうち何パーセントが昼間東京に働きに出ているか？
4. 県の交通事情はどうか？
5. 自動車の交通事故にどのような対策を立てているか？
6. 県庁職員数はどの位か？

終つて内山知事から、フランス県知事の一人一人に贈物が贈られた。

鎌倉八幡宮・大仏拝観

午前11時25分、所定の時間に一行は、鎌倉八幡宮に到着した。ここも京浜女子大付属高校生など約300名の女子学生が待機していて、鼓笛隊の演奏で一行を歓迎した。京浜女子大付属高校3年生の坂本静子さんが、フランス語で次のような歓迎挨拶をした。

『フランス県知事の皆様、鎌倉によくお出で下さいました。皆様にお目にかかれて本当にうれしく思います。私たちの鼓笛隊の演奏が、皆様の旅の疲れを癒すことができれば幸いです。』

鼓笛隊の少女の真紅の上衣に、短かいスカートの下から可愛い膝を覗かせたあどけない姿は、天女のように清く美しく、人々の心を捕えた。ヴオジュール知事は、上体を低くかがめて指揮者の一人に握手した。なんとも言いようのない和やかな風景であつた。頬を高潮させた少女の姿は、この世のものとも思

われない程可憐で清々しかつた。フランス県知事は、一人一人首から千羽鶴のレイをかけてもらってうれしそうであつた。

一行は、神宮の案内で八幡宮に参拝し、玉串を奉呈した。

大仏附近でも、白百合学園などの女子学生約 800 名が、フランス県知事一行を歓迎した。大仏拝観後、江ノ島ヨット・ハーバーの新築ビルで、海上に浮ぶヨットを眺めながら、内山知事主催の昼食会が催された。

園 芸 試 験 場 視 察

午後 2 時 40 分、内山知事の案内で中郡二宮町 1217 の園芸試験場を訪問した。場長足立泰二氏の先導と説明で、イチゴ、トマト、キュウリ、カーネーション、スイートピー、フザリウム、バラ、水仙などが、たわわに実り、見事に咲き薫るビニール・ハウスを巡視したのち、応接室で場長の事業概要の説明があつた。

フランス県知事から、次のような質問があつた。

1. イチゴは年何回収獲されるか？
2. 果樹、果実の害虫駆除に農薬を使用しているか？
3. 農薬は、全経費の何パーセントになるか？
4. 石垣のイチゴ栽培法を行なっているか？
5. 梨は棚の上に実らせるか？

事務所前には全職員が並び、日仏の国旗を振って歓送迎した。

工 芸 指 導 所 視 察

午後 3 時 40 分から、県立工芸指導所を視察した。

宮原武雄所長から、竹細工、木工品など優雅な作品の説明があ

つた。2階応接室で茶菓の接待があり、内山知事から額入りの北斎の浮世絵が贈られた。

午後4時10分、予定どおり神奈川県行政産業の視察を終了したが、この間終始内山知事が案内と接待とを行つた。

午後5時一行のバスは、宿舎の富士屋ホテルに到着、小雨が降り出した。

夜7時から、富士屋ホテルの別館菊華荘で、内山知事主催の晩さん会が催された。

三重県行政・産業視察（4月6日・火）

箱根から名古屋へ

午前8時20分富士屋ホテル発。夜来の雨も止んで天気晴朗、絶好のドライブ日和。神奈川県庁用車6台を連ね、前後をパトカーに警衛されて小田原に下る。途中見晴し台で2回車を止め、富士の秀峰を眺めた。小田原城を訪ね、記念の写真などを写す。

午前10時15分小田原駅発、国鉄新幹線こだまで名古屋に向う。国鉄新幹線は、フランス県知事一行の東京到着以来、待望していたものである。

始めの日程によると、4月6日は箱根で一日休養する予定であつたが、4月1日フランス大使昼食会に出席した三重県知事の招きにより、急遽予定を変更して、三重県を訪問することになつたものである。

名古屋駅鈴木副知事出迎え

午後 12 時 45 分名古屋駅着。ホームには愛知県知事代理として鈴木副知事その他幹部が出迎え、フランス県知事一行を駅長室に案内した。鈴木副知事から、愛知県知事の土産物（カフス・ボタンとネクタイ・ピン）が、フランス県知事に贈られた。近鉄名古屋駅発までの 30 分間を利用して、名古屋城見物が行なわれた。

伊 勢 神 宮 内 宮 参 拝

フランス県知事一行は、昔のように玉のようにすんだ水ではなかったが、魚走る五十鈴川で手を洗い清め、田中三重県知事に誘導され、玉砂利の参道を進んで老杉に囲まれ、森厳な内宮に到着した。入口の社務所にカメラや持物を置き、神官に案内されて恭々しく内宮を参拝した。フランス県知事の神社参拝は、明治神宮と二荒山神社と併わせて 3 度目であるので、参詣の要領も大分板についてきた。

内宮の参拝が終ってから神楽殿で、巫女の神楽の舞いがあつた。

田中知事先導、ハイヤーを連ねて松坂市に到着、午後 7 時から和田金で三重県知事主催の晩さん会が催された。

田 中 知 事 挨拶 の 要 旨

すき焼きの準備ができますまでに、一言ご挨拶申し上げます。この度フランス県知事ご一行には、お疲れのところこの三重県にお立寄り下さつてありがとうございました。

名古屋からの途中ご覧いただいたかと存じますが、四日市

の石油コンビナートなどが建設され、三重県の工業も盛んになりました。しかし当県はもともと農業県であります。例えばよい米、松坂牛肉、真珠、アワビ等の産出が盛んで、林業では杉、檜等を多く産します。

今晚はよい魚でおもてなししようと思いましたが、先般フランス国会議員の方々が来られました時、和田金の牛肉が大そう気に入られましたので、今晚も此処に皆様をお連れいたしました。

松坂肉は、一生懸命牛のマツサージをしたり、ビールを飲ませたりして大事に育てましたものでありますので、きつとご満足いただけると存じます。

フランスには本県からもたくさん絵画の勉強に行っております。グランプリ賞をもらった平賀龜祐は最も有名です。学生も大勢ご厄介になっております。

突然でしたので何の準備もしてありませんので、真珠の玉を差上げたいと存じます。どうぞ奥様やお嬢様用に、加工していただきたいと存じます。

ヴオジュール知事挨拶要旨

今晚は大変心のこもったご招待をいただき、ありがとうございます。

ご馳走ができる前に日本式に先にご挨拶いただきましたが、フランスでは、料理が出る度に代る代る挨拶をすることがあります。

私どもは突然三重県に参りましたので、皆様お困りになつ

たことと存じます。田中知事さんのご挨拶で、三重県がどんなに産業に恵まれているかを知ることができました。

今晚はすき焼をご馳走になつたり、妻や娘にまでお土産をいただいて、本当にありがとうございました。一同に代り厚くお礼申し上げます。

フランスから持つて参りましたささやかな贈物がございますが、あとでホテルで差上げたいと存じます。

和田金でのスキヤキ・パーティを終り、夜7時宿舎鳥羽国際観光ホテルに到着した。

三 重 = 大 阪 （4 月 7 日 ・ 水）

伊勢、志摩国立公園とスカイライン

朝起きてみるとホテルの建物は真新らしく、清々しい青松に囲まれ、窓下は清澄な海に続いて、遠く散在する小島から小島を縫つてボートが滑つていた。俗塵を離れた別天地で、密月旅行には最良の場所であると思つた。フランス県知事の感想は聞き洩らしたが、心から満足したに相違ない。箱根休養を中止して三重県を訪問したことは、成功であつた。きょうも快晴で、青い山並みの上を鳶が一羽悠々と舞つていた。

真 珠 島 視 察

鳥羽国際ホテルから御木本真珠島は、指呼の間にある。ホテルからハイヤーで10分、田中知事に案内されて真珠島を見る。海女のダイビングや真珠の加工作業など珍しいものばかりで、予定時間を20分ほど経過してしまつた。

伊勢、志摩スカイライン頂上通過

真珠島から近鉄宇治山田駅までスカイラインを経過して、自動車では1時間半の行程であるが、時間はすでに予定より20分過ぎている。前後を白バイに警衛され、田中知事の車が先導になって、スカイラインを一気に走り抜けた。道はよく、左右の景色は絶佳である。スカイライン走破ドライブは成功だった。

午前11時22分近鉄宇治山田発の電車に、数分の余裕を残して間に合った。田中知事はわざわざ一行を宇治山田駅まで送った。

大阪府庁訪問

午後3時20分フランス県知事一行は、大阪府庁を訪問した。知事室で左藤知事、田中副知事、湯川企業局長その他府幹部と会見後、約20分間、左藤知事のフランス訪問、大阪へ万国博招致、大阪の産業、千里ニュータウン、ドイツからの借款、大阪港整備計画などの話題でフランス県知事と話し合った。

フランス県知事から、次のような質問があった。

1. 工場が建つと煤煙の問題が起きてくるが、風はどの方向から吹くか？
2. 汚水はどう処理しているか？
3. 大阪市近郷の市の汚水の処理はどうしているか？

会見が終ってから、左藤知事から贈物が贈られ、府政の説明は、スライドを用いて行なわれた。

大阪府知事主催晩さん会

午後6時から、日本料亭つるやで、知事主催の晩さん会が催

された。

左 藤 知 事 の 挨拶

本日、フランス県知事ご一行の皆様には、大変ご多忙な日程もかかわりませず本府に訪問をいただき、また、お疲れのところこの歓迎晩さん会にご出席賜わり、厚くお礼申し上げます。

貴国とわが国とは、政治、経済、文化と多方面にわたり非常に緊密な友好親善関係にありまして、共に古い歴史を誇りとし、繁栄の道を歩んでおりますことは、まことにご同慶に堪えないところであります。

さきほど府政概況でご説明いたしましたように当大阪は、わが国産業、経済の中心地であり、とりわけ貿易の一大要衝として今日に至っておりますが、他面歴史的にも、わが国古代文化の発祥地として、広く知られておるのであります。

明日は、本府が都市計画の新らしい試みとして、現在開発を進めております千里ニュータウンを始め、本府の代表的産業施設である鐘淵紡績および、日立造船をご視察いただくことになっておりますが、どうかこの視察を通じまして、本府に対する認識を一段と深められ、今後本府のよき理解者として、各般にわたり何分のご支援を賜わることができれば幸いに存じます。

さて、東京は昨年オリンピックを成功させましたが、私は5年先にぜひこの大阪で万国博を開催し、各国の産業、文化の伸展に寄与し、また、世界各地よりの来訪者を迎えるのと

もに、これを機会に大阪をすべての面で発展させ、世界の大阪を建設することが私のかねての念願でありましたところ、日本での開催地が大阪に決定をみましたことは、私のまことに大きな善びであります。幸いミソフ駐日フランス大使ならびに、メドモール在神戸フランス総領事のお世話により、本年1月パリーを訪問いたしまして、1970年の万国博覧会を大阪で開催いたすべく、貴国大蔵大臣ならびにシヤロン万国博事務局長に親しくお会いして、陳情いたしておりましたところ、大変ご好意あるご発言をいただきましたことは、これひとえに貴国のわが国に対するご理解と友情の賜と、深く感謝いたしております。どうか皆様におかれましても、何卒この万国博の日本開催実現のため、よろしくご支援賜わりますればまことに幸いに存じます。

終りに貴国の一層のご繁栄と、皆様のご健勝で快適なご旅行を続けられ、無事ご使命を果されますようお祈りして、歓迎のごあいさつといたします。

ヴオジュール知事の挨拶

私及び他の4名の知事は、今夕このようなすばらしいおもてなしにあずかり、心から感謝いたしております。

今日は、府庁で細かく府政の説明をしていただき、ありがとうございました。大阪が工業及び商業の大都市であることは、前から存じておりましたが、今日まのあたりに大阪の繁栄と活気を拝見して、驚いている次第であります。

ただ今のお話しで1970年の万国博の候補地として選定

されたと承りましたが、大阪は必ず成功すると思います。

フランスに帰りましたら私どもは、大阪が候補地として選定されましたことを大いに宣伝いたします。

知事さんからいただいた贈物の返礼として、また、日仏親善のシンボルとしてこの品をお贈りしたいと存じます。

大阪府行政・産業視察（4月8日・木）

カネボー・日立等視察

連日晴天が続いたが、今日は曇り、雨が降りそうだ。

午前9時50分グランド・ホテル発、10時20分カネボー着。

応接室で近藤外国部長の挨拶と説明があつたのち、完成品陳列場、漂白工場、捺染工場等の各工場を視察した。フランス県知事から次のような質問があつた。

1. 金属工業に従事する者と繊維工業に従事する者と、どちらが高給か？
2. 一日の労働時間はどれ位か？
3. 一年に何日有給休暇があるか？
4. 男子平均の給料はどれ位か？ 女子平均給料はどれ位か？

続いて日立造船桜島工場の視察が行なわれたが、この頃あいにく小雨が降り出した。応接室で昼食会が催され、その席で松原会長から次のような挨拶があつた。

松原会長挨拶

本日、フランス県知事ご一行の皆様を、当社桜島工場にお

迎えいたし、親しくご挨拶申し上げる機会を得ましたことを、私は心からうれしく存じます。

それでは日本造船業と日立造船の現況につきまして、簡単にご説明申し上げます。

今日日本の造船は、いろいろな意味におきまして、世界の注目の的となっておりませんが、日本で近代的な造船所が造られましたのは、今から約一世紀前でありまして、鋼船を建造しはじめましたのは、75年前の1890年のことであります。

その後はわが国自体の変遷とともに歩んで参りまして、いろいろの迂余曲折を経て、今日に至っております。ことに第2次大戦後は、いち早く設備の合理化、近代化に取り組んで、技術革新を積極的に推し進める一方、輸出船市場の開拓に努力しました結果、今日の隆盛を生むに至ったのであります。

当日立造船は、1881年に創業し、本年をもつて84年の歴史をもつ、日本において最も古い総合重工業会社の一つであります。

現在、資本金142億2千万円、従業員16,000人、船舶建造のほか各種の産業機械、鉄鋼構造物を製造しておりまして、1964年度は、約730億円の売り上げ実績をあげております。

特に船舶建造実績は、世界ビツク・スリーの一つになっており、修繕船は、日本で永年第一位に位し、世界一流造船会社として輝かしい幾多の実績を挙げ、取引国も30数カ国に

わたっております。

ご承知のように船舶は、次第に大型化の傾向にあり、つい最近イギリスの大手石油会社から、当社を含めた日本の三つの造船会社が受注しました世界最大の16万重量トン、タンカーは、長さ約300メートルと超大型化しており、今や船舶は、10万トンないし15万トン時代に突入したような感があります。

日立造船におきましても、早くから今日の事態を予測し、時代の要請に応えるために、現在の5工場のほかに大阪の堺地区に、18万重量トンの船を建造出来るドックを急ピッチで造っており、本年9月には第1船として、ノルウエー向けの12万重量トンの船を起工いたします。したがって従来3万重量トンまでの船を建造しておりましたこの桜島工場の造船部門は、来年中頃には閉鎖しまして、陸機専門工場として再出発することになっております。

貴国と日本とは、古くから密接な関係があり、特に最近では文化を通じ、より友好親善の実をあげておりますことは、まことにご同慶の至りに存じます。

私も今まで数回貴国をお訪ねしましたが、その都度、美術館や博物館に見られる豊かな文化財や、あるいは宮殿、古城、寺院などの芸術の香り高い壮大な建築と歴史的遺産等に接し、多くのものを学んで参りましたが、皆様方も、どうぞこれから快適な日本のご旅行を続けられ、日本のもつよさを大いにご観賞下さいますよう希望いたしまして、歓迎のご挨拶とい

たします。

ヴォジユール知事挨拶（要旨）

私どものためいろいろご準備いただき、感謝に堪えません。日本に参りましてから各地で多大の歓迎を受けましたが、本日またこのような歓待を賜わりまして、一同に代り厚くお礼申し上げます。

今日は一日中工場を視察することになっておりますが、大阪は大変活気に溢れた都市で、驚いている次第であります。

世界の海運国は危機に遭遇しておりますが、日本は却って繁栄しております。また、この会社が世界最大のタンカー建造の準備をしておられることは、感嘆に堪えません。今後とも日仏の友好が増進いたしますことを心から希望いたします。この後松原会長から、フランス県知事にそれぞれ記念品が贈呈された。気使われた空からとうとう雨が降り始めた。一同洋服の上に作業衣をまとい、鉄帽を破り、コーモリ傘を差して各工場を巡視し、午後 2 時視察を終って辞去した。

千里ニュー・タウン

午後 3 時 30 分から 1 時間、大阪府自慢の住宅団地千里ニュー・タウンを視察した。最初に中央センターの応接室で、湯川企業局長から詳細な説明を聞き、終ってマイクロ・バスで団地の周囲を一周して、要所要所で説明を聞いた。

規模の広大さといい、アパートあり個人住宅あつてバライェテイに富み、丘あり池あり樹木あり、自然を巧みに生かした点といい、交通の至便さといい、申し分のない住宅周地である。

以下は湯川局長説明の要旨である。

湯川局長説明要旨

この団地は、市心より15キロ離れている。総て住宅であつて、工場は一つもない。面積は1150ヘクタール、1000万平方メートルで建設個数は3万戸、完成時の収容人口は15万人である。土地は全部所有主から買収した。

交通は御道筋を真直に延長したところにあつて、将来は地下鉄が入ることになっている。現在阪急が入っている。

全体を三つに区分し、それぞれの中心にセンターがある。全体の中心部に中心センターがある。それぞれセンターに付属して、将来スーパーマーケットが出来る。

三つに分轄された一つ一つが更に五つに区画され、その一つの人口は約2500人で、その中に小学校が一つ出来る。この小区画二つに一つの中学校ができる。小学校の近くに診療所が建つ。病院は今年一つできるが、将来更に一つ建設される。パン屋、クリーニング屋、畳屋等は一カ所に集められる。

道路は全面積の22パーセント、グリーンベルトと公園は22パーセント、学校、病院、診療所は6パーセント、住宅地は44パーセントとなつている。吹田市と豊中市の両市に跨つている。

1961年から建設に着手し、現在吹田市側の建設は終わっている。年間6500世帯分を建設し、1966年に全体の建設を終る。

英国ハーロー市のニュー・タウンは、此処の半分の大きさで、15年計画で実施しているが、当ニュー・タウンは、地価と金利が高いので、6年間で完成させることになっている。湯川局長の説明ののち、フランス県知事から、次のような質問があつた。

1. このニュー・タウンのアイデアは、誰が発案したか？
2. 土地は元誰が所有していたか？
3. 建設資金はどこが出したか？

奈良県行政・産業視察（4月9日・金）

法 隆 寺 拝 観

朝から雨模様の天気ではあつたが、幸い雨は降らなかつた。法隆寺まで奈良県職員と奈良県警から迎えに来てくれた。先ず法隆寺を拝観したが、フランス県知事一行は、日本人の感覚のこもつた建造物を見ることができて、奈良へ来た甲斐があつたといつた。

奈良県知事主催昼食会

正午から奈良ホテルで、奥田奈良県知事主催の昼食会が催された。昼食会には奥田知事のほか下位副知事、吉川県議会議長、萩原知事公室長等県主脳が列席した。

奥 田 知 事 挨拶（要旨）

本日は突然のことで十分な準備も整いませんで、簡単な食事で失礼いたします。本来ならば日本料理で接待申し上げますのですが、時間の余裕もありませんので、このようなおもて

なししかできませんが、どうぞごゆつくりおくつろぎになつて、召し上つていただきたく存じます。

食事中フランス県知事から次のような質問があつた。

1. 奈良県から一年にどれ位大都市へ人が移動するか？
2. 農村人口が減少したのち農家はどのようにしているか？

ヴオジユール知事挨拶

フランス県知事一同に代り、ご厚遇に対し厚くお礼申し上げます。

法隆寺を拝観いたしました。日本最古の寺院として、印象深く拝観いたしました。奥田知事さんは、奈良県は小さな県であると申されましたが、これだけの文化をもつておられる奈良県は、偉大な県であると存じます。これから先もますます発展されることをお祈りいたします。

また立派な贈物をいただき、永く美しい奈良の都を訪問した思い出にしたいと存じます。(漆器の箱が奥田知事からフランス県知事各自に贈られた)

フランス語の行政説明書もご準備いただき、またこの昼食会にお招きいただき心からお礼申し上げます。友好のしるしとしてパリーの版画をお贈りいたします。最後に奈良県のご繁栄と、奥田知事さんのご健康とご活躍をお祈りいたします。

春日神社、大仏など拝観

午後奥田知事の案内で、春日神社、三月堂、興福寺などを拝観した。人なつこく袖を引いては餌を要求する鹿が気に入つらしく、フランス県知事たちは鹿の群についてどこまでも行つ

てしまうので、呼び寄せるのに苦勞した。春日神社や三月堂を見て「スバラシイ」を連發した。フランス県知事等は、どこかで新しく「スバラシイ」という日本語を覚えたのである。

大仏を見てから、新装なつた奈良県庁を突然に訪問した。古都にふさわしい落付いた美しい建物である。

宇治平等院、万福寺拝観

午後 4 時 40 分宇治平等院を訪ね、鳳凰堂を拝観ののち、徳川時代に中国の福建省の隠元禪師が開山したと伝えられる、黄ばく宗総本山の万福寺を訪ねた。構内には 13 棟の重要文化財に指定された建物があるという。すでに拝観時間の 5 時を過ぎていたので、本堂と庫裏を見ただけであつたが、一人の僧が出て来て一行を山門の外まで送つて合掌した。

奈良県警と奈良県職員は、一行を京都都ホテルまで送つてくれた。午後 6 時都ホテル着。

京 都 観 光 （4 月 10 日・土）

京都市長主催昼食会

この日曇り、夜小雨。

午前中平安神宮を拝観した。静かな日本庭園もフランス県知事に気に入つたようであつた。終つて比叡山に車を馳せ、比叡山国際観光ホテルに至り、ここで高山京都市長主催の昼食会に出席した。昼食会には、高山市長のほか京都＝パリー都市提携委員会委員長、京大名譽教授の伊吹武彦氏と同副委員長、沢山汽船監査役の沢山国治氏が出席し、両氏は流暢なフランス

語でフランス県知事一行に接伴した。

高山市長挨拶（要旨）

本日はご多忙かつお疲れのところ、この昼食会にご出席下さいましてありがとうございます。

ご承知のとおり京都府知事は、非常に多忙ですので、私が代って出席いたしました。私は単に知事代理としてばかりでなく、京都はパリー市と姉妹提携を結んでおりまして、130万市民はフランス国民と特別に深い関係にありますので、京都市民を代表して出席した次第であります。

私は2回フランスを訪問しましたが、パリーからも毎年代表が来られて、ますます親密な関係を保っております。小学生の絵の交換や青年の交換が行なわれておりますが、これは私がドゴールさんにお目にかかった時、提携の事業は、次の世代を担う者から始ようと話し合ったことから出発しているのであります。

昨年東京オリンピックに参加したフランスの青年は、全部京都を訪問して下さいましたが、それは東京までの旅費のほかに、京都までの旅費も予算に組まれていたということでありまして、私どもは非常に感激いたしました。あと一週間程するとパリー市から街燈が送られて参りますが、私の方からは石燈籠をお贈りすることになっております。

京都市長になりましてから4回当選、在職16年になりますが、あまり長くなりますので来年1月14日で職を退ぞくつもりでおります。然しながら、私がやめましても、パリー

市との友好は永遠に続くことと存じます。

僅かのご滞在ではありましたが、京都の深い印象を心に刻んでいただきますよう希望いたします。なお、京都のメダルと写真帖を記念にお贈りしたいと存じます。

ヴオジュール知事挨拶（要旨）

ただ今京都市長さんから、温かいお言葉をいただきまして、私どもは深い感銘を覚えました。今日このようなお招きを受け、うれしく存じます。特に高山市長さんの周囲におられる方々が、フランスに対し深い理解と友情をもつておられることを善ばしく存じます。

パリーご訪問の度ごとにドゴール大統領とお会いになつておられることは、京都市及び日本とフランスとの友好を示すものであると存じます。

2週間日本各地を旅行いたしました。その最後に京都を訪問いたしましたことは、まことに印象深いものがあります。市長さんは、両国青年の交換を強調されましたが、今回フランス政府は、日仏両国知事の相互訪問をはじめました。このようにして人々の交流が行われますことは、ますます日仏両国の親交を深めるものであると存じます。今回第1回の知事交換として私どもが参りましたが、近く日本から知事代表団の方々が、フランスを訪問されることになつております。私どもは各地で熱狂的な歓迎を受けましたが、特に京都市長さんの温かいおもてなしは、深い感銘を受けました。

皆様のご厚意に対し、パリーから持つて参りましたささや

かな贈物をお贈りしたいと存じます。この版画はパリー市役所の絵で、これはパリーの記念のメダルであります。

旧二条離宮、金閣寺拝観など

午後 2 時から旧二条離宮と金閣寺を拝観してから、龍村を訪ね、西陣織の製作品などの土産物を買った。

午後 5 時から華麗な祇園の都おどりを見物し、小雨そぼ降る中を徒歩で都ホテルに戻った。

午後 8 時からホテルの食堂で、知事会職員らとすき焼き会を開き、終って一同夜の新京極を散歩した。一緒に散歩すると、気さくな青年たちである。

京 都 か ら 東 京 へ (4 月 11 日・日)

午前中フランス県知事一行は、京都市内でショッピングした。

午後 2 時 40 分一同ホテル・ロビーに集合バスで京都駅へ。

午後 3 時 22 分京都発超特急光号で、一路東京へ向った。この日天気晴朗、富士駅あたりでは、富士の秀峰が目の前に迫って、一同窓辺に寄って眺めあかした。

午後 7 時東京駅着。

ソニー工場視察、さよならパーティなど (4 月 12 日・月)

ソ ニ ー 視 察

午前中フランス県知事の希望で、品川のソニー工場を視察した。応接間に案内され、吉井常務から、挨拶と業務内容の説明があつた。終って映写室に案内され、スライド映画と録音放送

とを聞いた。特に録音の放送は、ジェット機の飛立つ音、汽船の警笛など明解な立体音となつて流れ出し、一同エクセレントを繰返した。

組立工場など巡視し、製品展示室で各種製品の説明を聞いた。
午後自由行動。

歓 送 晩 さ ん 会

夜 6 時 30 分から帝国ホテル新館蘭の間で、東会長主催歓迎会が催された。

会 長 挨拶

本夕はフランス県知事の皆様には、ご帰国の準備などご多忙のところ、この歓送晩さん会にご出席いただきまして、ありがとうございます。また、ご列席の皆様にも、厚くお礼申し上げます。

日仏知事相互訪問により、このたびはるばるフランス県知事の皆様をお迎えいたしたのでありますが、日仏知事会議では、予期以上の成果を収めることができ、また、同僚である多くの日本の知事を始め、政府要路の人々と親しく会見していただいたほか、日本の主要都道県をご視察いただき、日仏両国民の理解と親善増進に、大きな役割を果たしていただきましたことを厚くお礼申し上げます。

私どもは、そして日本の山河は、いつでも皆様のご来訪をお待ちしておりますので、近いうちに再び日本をお訪ね下さいますようお願い申し上げます。

この次は、日本の知事代表団一行が、貴国を訪問いたすこ

とになっておりますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

最後に、日本の最はての地北海道で栽培された葡萄で、同地で醸造された葡萄酒の杯を挙げて、日仏知事会議の発展と、フランス県知事の皆様のご無事ご帰国をお祈りしたいと存じます。

この葡萄酒は、未だ名前もなく市販されてもおりませんが、1963年、ブタペストの葡萄酒品評会で一等に入賞したものでありまして、ぜひフランス県知事の皆様にご賞味いただき、貴国の葡萄酒にあやかりますようにと、醸造者の好意により、北海道から送っていただいたものであります。

これをもって私のご挨拶を終わります。

ヴオジュール知事挨拶（要旨）

外務次官閣下、知事会会長、知事各位、今晚は私どものため、このすばらしい晩さん会を催していただき、心から感謝いたしております。ただ今ご列席の皆様及び関係諸官の非常なるご努力によつて、私どもの会議と視察を成功に導いて下さいました。

この2週間皆様方と親しくして参りましたが、今私がお別れの言葉を述べますことは、大変悲しい思いがいたします。この2週間ある時は繁華な街に、ある時は風光明眉なところにご案内下さいました。そして日本の方々のやさしい心を私どもの心に植付けて下さいました。私どもは、将来消えることのない友情の燈火を日本にともしたと存じます。間もなく

日本の知事さん方は、フランスを訪問されますが、きっと私どもと同じようなことをお感じになることと存じます。そして今度フランスを訪問されましたら、私どもの友情の焔を一層かき立てて下さることと存じます。パリーの石の上に刻まれた文字と同じように私どもは、末長く国際友好増進の仕事を続けて行きたいと存じます。最後に、一行を代表して重ねて厚くお礼申し上げます。

知事会会長様に、パリーの歴史と説明書及びパリー市役所の版画をお贈りいたします。今回の会議及び視察旅行に、非常なご努力をされたことに対し、皆様の面前でこの記念品を差し上げます。なお知事会事務局長に対しては、パリーの歴史と説明書、パリー市役所の版画及びフランス内務省からのメダルを贈呈して、今回の訪問計画の策定及び実施その他格別なるご尽力に対し、同じく皆様の前で感謝の意を表します。

終つてこの夜の呼び物東京少年少女合唱隊が、「さくらさくら」など4曲を合唱ののち、代表者からフランス県知事の一人一人にレコードが贈られた。

最後に、合唱隊の「螢の光」の合唱で、名残り尽きないさよならパーティーは、定刻を20分も過ぎて幕を閉じた。

離	日	(4月13日・火)
---	---	-----------

3月29日に来日してから16日間は、はやくも過ぎ去つて、一行の帰国の日となつた。午前9時、空港貴賓室で簡単な歓送式を行つてから一行は、機上の人となつた。すでに機上の人と

なつてからも、こもごも昇降口の扉に姿を見せ、飛び立つ直前まで手を振つて名残を惜しんだ。

今回のフランス県知事一行の視察は、突然日程の変更があつたにも拘らず、円滑に行なわれ、特に天候にも恵まれて、一行に多大の満足を与えることができた。